



## チーム 働く

令和2年度

### 今年度の活動テーマ

昨年度より引き続き、企業へ積極的な情報発信の機会を作り「チーム働く」の認知や取組みの理解を図る啓発活動を行う。行政、ハローワーク等と連携し、企業が集まる場の参加。

### 活動内容

9月18日、第1回目となる「チーム会議」の開催。

内容：委員紹介、本体会の説明、これまでの取組み、今後の取組みについての説明。

11月5日、ハローワーク厚木主催の「ミニ面接会」に参加。面接会参加企業へチーム働くの紹介を行い、企業訪問の依頼を行う。

\*11月～12月にかけて、4社の企業訪問を実施。チーム働くのチラシ、アンケート、障がい者雇用に関する意見交換を行った。

11月25日、第2回目となる「チーム会議」の開催。

内容：チームの方向性・今後取組む内容の確認、ミニ面接会参加報告等。

11月27日、以前チーム働くとして参加した「中小企業家同友会県央支部会」にて、当日参加されていた企業を海老名市社協共同受注窓口へ紹介。後日海老名市社協と訪問。

企業名「ドッグフリークス」～犬の美容室・ホテル～

現在、海老名市内の就労事業所に犬のトリミング後、首に巻くスカーフの縫物作業を受注させていただいている。

上記のように共同受注窓口との連携が今年度は大きな成果となった。引き続き連携を図っていく。

12月3日、職場体験実習面談会の打合せを実施。参加予定企業5～6社。求職者50名以上。

\*緊急事態宣言の発出により、中止。現在、別の形での面接会を検討中。（応募総数は昨年度を超えた数となった）

### 活動を通じての気づき・成果・行政や地域に向けた提案・次年度に向けてなど



まず、次年度に向けて新型コロナウイルスの状況を鑑みながら「企業向け事業所見学会」の実施を来年度内で検討したい。また、幅広く企業との繋がりを持つ観点から、中小企業を支援する「就労援助センター」主催のシンポジウムに参加していく。今回の企業訪問で感じたことについて、ある企業は積極的に事務仕事ができる障がい者を雇用している。しかし、仕事が早すぎることで毎日の仕事を準備することが追い付いていないとのこと。言い換えれば、仕事があれば積極的に障がい者雇用をしたいので「仕事がほしい」という意見があった。

上記の企業課題はどこの企業にも共通していることであり、どのようにして「作業切り出し」を行うか、専門知識、アドバイザーなどを求めている声が多いため、なんらかの形で協力できればと検討していきたい。

